

助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人トモニ

代表者・役職名 氏名 細江 昌憲

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

作業に必要な物品の向上による工賃向上

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

平成 24 年 11 月、精神病院、福祉作業所のケースワーカーが中心となり、NPO 法人を設立しました。その後、同 25 年 5 月に東京都から障害者総合支援法による就労継続支援 B 型の事業認可を受け、立川市高松町で主に精神障害者を対象に障害福祉サービスを開始しました。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

障害者の就労環境は依然として厳しい状況にあります。就労継続支援 B 型にとって工賃向上は重要な課題です。工賃、職場環境の向上、改善が今回のプロジェクトの目的です。まずは生活が安定することで精神症状も良くなることを期待します。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

自転車、かごなどの購入で配達、買い物が容易となります。また、販路の拡大にもつながります。IH クッキングヒーターの導入は作業の安全性を高めます。また、割烹着や掃除道具は衛生面や作業効率の向上に寄与します。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

平成 29 年度の工賃(見込み)が時給 255 円と同 28 年度に比べ 10%ほどあがりました。レジライトなどの購入により、フローチなど、手芸品の製造効率が改善しました。東京都の福祉ショップ、クルマ(立川伊勢丹に出店)の売り上げも順調です。障害者に対する理解が深まるなどの効果があったと思います。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

販路の拡大だけでなく、新商品の開発も課題です。今後は関係団体などと連携するなど各方面と協力しながら、工賃向上を図ります。また、高齢者施設など地域との連携もすすめ、障害者の社会参加を促進し、やりがいや自信の回復につなげていければと考えています。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

①



②

